

2010年1月15日

No. 1001

- 12月23日県職連合 第4回定期大会を開催
- 現業業務の見直し交渉 12月22日第2回(県職)
- 現業業務の見直し交渉 第3回1月下旬頃予定(県職)

現 評

愛知県職連合会 現業評議会

名古屋市中区三の丸2-3-2
愛知県自治センター
代 表 052-951-4036
F A X 052-972-0649
www.aichikenshoku.gr.jp
gengyou10@aichikenshoku.gr.jp

現業評議会第4回定期大会を開催

現業業務の 見直し問題

現業業務の見直し提示に対する組合の要求を

12月22日人事課交渉
組合要求を提出す
大会終了後において、

こととしました。
ない若い方たちに積極的
に参加していただき、少
ない人数でも、より効果
的な取り組みをしていく
こととしました。

今後も、現業では数少
ない若い方たちに積極的
に参加していただき、少
ない人数でも、より効果
的な取り組みをしていく
こととしました。

その後、大会宣言案の
提案を行い、賛成多数で
大会宣言が採択され、最
後に恒例のガンパロー三
唱で大会を終了しました。
今回の大会は若い組合
員の参加が目立ち、非常
にうれしく思いました。

12月23日(水・祝)に
アイリス愛知にて第4回
現業評議会定期大会を開
催しました。休日にもか
かわらず、定数28名中26
名の代議員の参加があり
ました。

現業評議会は、12月23日アイリス愛知に於
いて県職連合現業評議会第4回定期大会を開
催しました。
笹山議長は、「現在の最大の課題である現
業業務の見直し問題をはじめ現業組合員一丸
となつて取り組みを進めていく」とあいさつ
しました。

最大の課題である現業
業務の見直し問題について、
12月22日人事課交渉(詳
細は裏面を参照)までの
経過を報告し、今後、職
場と仕事を守るため現業
組合員が一致団結して取
り組みを進めていくこと
を確認しました。
組合要求は別紙を参照し
てください。

現業評議会議長
笹山 真司
(動物保護管理センター尾張支所)



12月23日に開催した定期大会で運動方針等を承認し
ていただき、無事終えることができ、ありがとうございました。

現業業務の見直し問題は、現在、人事課と病院事業
庁それぞれに交渉を進めています。さらに今後は、給
与の見直しが大きな課題となってきます。

現在現業職員は、みなさんもお承知のとおり、19
9名近くに減少してしまいました。そのため、組合活
動も、なかなかできない厳しい状況になってきました。

現業業務の見直しに対して現業評議会は、これまで
職場集会や職種ごとの集会を開き、現業組合員の意見
・要望を集約してきました。

この問題に対する現業組合員の思い、励ましを糧に、
本部役員一丸となつて頑張っていきたいと考えていま
す。引き続き議長をやらせていただくことになりまし
たので、よろしくお願いします。

現業評議会 役員学習講座

- 日 時： 2月5日(金)午後2時開会
2月6日(土)正午まで
場 所： サンヒルズ三河湾
(地方共済組合施設)
蒲郡市三谷町南山1-76
電話0533-68-4696
- 内 容： ① 現業業務の見直し問題の交渉経
過と到達点
② 賃金・権利制度の仕組み
③ 現業職員を取り巻く情勢
④ 1年間の行動計画

申込先： 組合本部現評担当(FAX可)へ
申込締切：2010年1月25日(月)まで
職員組合本部
電話052-954-6880
FAX052-972-0649

現業業務の見直し問題 職場・組合員の意向をふまえ、組合の要求を

現業評議会は、12月22日人事課交渉を行いました。

組合は、10月に各分会から集約した意見を基に、11月12日に第2回目の交渉を行い、その後交渉経過を報告するとともに再度補強意見を集約し、今回の交渉に臨みました。

また、交渉にあたり別紙のとおり当局に書面で提出し、その根拠を交渉で主張しました。

【廃止する業務】

◆組合の主張◆

現業業務を4区分とする提示（廃止する業務、民間委託化、非常勤化、当面は正規職員で行う業務）に対して「やむを得ず了承する」として職場・職種はあるが、組合員討議をしてきた結果であり苦渋の決断である。

「廃止する」「民間委託」する時期が明確にされていない中で、定年・再任用まで同じ職場・同じ職種で働き続けることができることが条件である。

◆人事課◆

できるだけ本人の意向を尊重したいが、ポストの関係も考えていかなければならない。

【民間委託化関係】

◆組合の主張◆

財産管理課の守衛について、職場では他の職種への変更を上司から打診されたと聞いている。この話が先行して個々の意見は出されているものの、分会まとめがでなかつたが、重要な問題であるので、組合を通じてほしい。

◆人事課◆

守衛業務は従来から委託化を順次すすめていく状況の中でやってきた経過がある。

当面は正規職員で行う業務という提示については了承するが、「当面」を削除してほしい。

正規職員の退職後は正規職員で採用すること。

動物保護管理指導員の一般職化については別課題として交渉してほしい。

◆人事課◆

先回当局の考え方を示したが、別の機会を設けることはかまわない。

【業務のあり方4区分について】

◆組合◆

運転業務という仕切りで扱うことができないのか。

◆人事課◆

自動車運転業務は、民間にもあり、これまでも廃止が基本ですすめてきた。廃止する業務、非常勤化、当面正規で行う業務に区分けしたのは、特殊な自動車を運転することがあるかどうか。秘密保持の観点から残した方がよいと判断し区分けを行った。

【全体要求について】

◆組合◆

全体の要求に対して文書で回答すること。各職種に委託化や非常勤化する根拠は何か。なぜ区分するのか。組合員に説明できる文書回答を求める。

◆人事課◆

今回現業業務を4区分にした考え方は、民間委託化

について、民間で同じ業務があり、コスト面、サービス面において効率化が図られれば行っていきたい。

非常勤化については、その業務の規模が小さく委託が非効率、業務が特殊で委託を受けるところがないなど委託に馴染まない業務は非常勤化を考えている。

次回、1月下旬の交渉で回答したい。

▼年間行動計画▲

本部役員会議（本部のみ）

1月1回第2土曜日

支部等代表者会議

1月1回第2土曜日午後

役員学習講座

2月5日（金）午後から

2月6日（土）正午まで

サンヒルズ三河湾

4・5月の取り組み

組合員異動調査

給与実態調査

現業評議員会

6月19日（土）午後

現業レク

7月10日（土）から

7月11日（日）

学習交流集会

10月29日（金）午後から

10月30日（土）正午まで

2010年度本部役員体制 ～よろしく願います～

- 議長 笹山 真司
(動管センター尾張支所)
- 副議長 鬼頭 昭二
(畜産総合センター)
- 副議長 友山啓太郎
(がんセンター中央病院)
- 事務局長 白頭 聖志
(畜産総合センター段戸山牧場)
- 対策委員 加藤 眞也
(農業総合試験場)
- 対策委員 田邊 靖典
(動管センター尾張支所)